

三国街道塩沢宿 牧之通り (雪国の歴史と文化のまちづくり)

新潟県南魚沼市

牧之通り組合

手づくりの郷土賞について

講評

一般部門

大賞部門

資料集

新潟県南魚沼市塩沢地区は、旧三国街道沿いの宿場町で、関東と新潟を結ぶ要所として賑わった地区です。昔の通りは、雪国の町家様式で雁木を備えていましたが、近年の生活環境の改善とともに改築等が進み、街並みの魅力は損なわれ、地域の賑わいを失いつつありました。

そんな中、旧三国街道塩沢宿を感じさせる雪国特有の街並みを復元し、地域の賑わいを取り戻そうと平成14年に地元住民による「牧之通り組合」が結成されました。

「牧之通り組合」では、沿線の建築物の外観・意匠の統一、色彩の制限などを定めた独自の建築協定を締結し、細部にわたりデザインルールを定めました。



三国街道塩沢宿 牧之通り

雁木用地は、住民からの提案により、私有地を2m壁面に後退（セットバック）することで、雪国の歴史と文化を感じさせる空間を醸し出しています。

平成18年からは地元の女性を中心となり、各家庭のひな人形を公開する「ひな雪見かざり」を開催しています。参加家庭は、当初の9軒から平成23年には約60軒までに広がり、来客数も年々増加しています。

また、地元中学生が観光ガイドとして参加するなど、次の世代にも新たな企画や活動が引き継がれており、これらのイベント以外でも牧之通りを楽しむ来訪者が増え、地域の賑わいと交流活動が再生されています。



着物茶会



ひな雪見かざり



歩道と雁木（民地）の公共・公共的空間による快適な歩行空間



地元中学生によるボランティアガイド

- ◆所在地
新潟県南魚沼市塩沢地内
- ◆活動内容
ひな雪見かざり（2～4月）、五月人形かざり（4～5月）、
牧之通り着物茶会（5月）、塩沢つむぎ語り（10～11月）など
- ◆活動主体名
牧之通り組合
(牧之通りオフィシャルウェブサイト <http://www.bokushi-st.com/>)
- ◆連絡先
牧之通り組合（塩沢商工会内）
025-782-1206

